



茅野市議会

2022年9月定例会(第46号)

野沢明夫の議会報告

■茅野駅西口駅前広場リニューアル基本計画の危うさ

これだけは市民の皆様へ伝えておかねばいけないと思います、取り上げます。市は西口駅前広場リニューアル基本計画で左右に二つのロータリーを設け、上諏訪側はタクシーとバス専用、弥生通り側は一般車両に分離、相互の交通はできなくなります。車両が、双方向へ行く場合は、ベルビアビルの裏を一周することになります。つまり不便です。またそのロータリーの間部分に滞留空間を作り、飲食提供、椅子設置、本の貸し出し、フリーWi-Fi設置、による賑わいを創出すること。またこれによりベルビア利用者が一階部分で安全に駅へと行き来できるとしているが、もともと横断歩道でも設置すれば済む話だと思う。送迎のために車を短時間駐車するスペースに事欠く現状を考えると、滞留空間をやめて、さらに広く駐車場を確保することが先決ではないかと思う。そもそも論だが、駅に来る理由は電車への乗り継ぎが目的で、ぶらぶらするために来るのではない。快適、かつ安全に乗降できる環境こそ求められるのである。基本計画を作った検討委員会は、有識者で構成され全国どこでも適合するありきだりの提案をしているとしか思えない。ここは茅野市であって、都会ではないのである。人口減少中で、求められるのは、いたずらに都会の夢を追いかけることなく、足元を見つめ、茅野らしく地方都市の趣きを備えた簡素な計画であろうと思う。一階のバリアフリーと利便性から考えれば、ホームから直接西口一階へ出ることができるように改札を設けるなど、基本的な考えを見直す必要もあると思います。

■9月議会一般質問

■質問番号2番「市職員の相談と対応について」

休職者や心の不調を訴える職員が多くいると聞きます。初めにお断り申し上げておきますが、いわゆる職員のからだの健康に関し行われる健康診断や、それに対する対応ではなく、いわゆる「職員のこころの健康」を念頭に置いた質問であります。

市職員の仕事の悩みやこころの不調、人間関係の相談はどのように対応しているか。また市は人事配置について事ある毎に「適材適所」という言葉を使いますが、適材だと考え配置したが、うまく機能していない現象があるからこそ、問題が発生していると考えるのが自然であると考えます。これらの観点から今後の職員人事配置の改善策について問うものです。

質問内容

市では、職員健康管理規則が規定され「職員健康づくり計画」が内部資料ながら策定されています。

(1) 悩みや不調による休職者の状況について

職員調査により高ストレス者の現状はR2年実績で5.6%。全職員504人×0.056=28.2人、このうち4~5人が休職者です。

(2) 相談体制について

管理監督者が相談を行うことの適正は一見妥当だが、起因するストレスの内容に職場内の人間関係など管理者を含む場合、相談しにくいと考えられる。

仮定の話ですが、その管理監督者自身に起因するような場合もあるだろう。人事評価に直結する管理職や職員係には言いにくい面もあるかと思う。

(3) 人事配置や職場環境の改善策

配置換えは申告制にしてはどうか。

提案①：部外者もしくは専門のサポート室の設置

提案②：「ギブアップ宣言」＝相談者の希望を2回まで聞き、配置換えなど対応する制度

提案③・ジェネラリスト（総合職）とスペシャリスト（専門職）における各科歴任の経験期間についての考え方について、経験は大切だが3~4年で交代することのメリットはあるか？行政は百貨店と言われ、多くの部署での経験は大切だが。専門的にその人にふさわしい業務に長く就いてもらうことも必要ではないか。

<私はこう考える>

30数年に及ぶ職歴で、慣れない業務に心を病むことはありはしないか。地方公務員に求められる市民の信頼、法律による行政の原理、高い倫理観 使命感、不正不祥事の防止、職場外での非行の防止

等は独特でハードルは高くプレッシャーは多い。

本人希望や適材適所であれば年数にこだわらず配置するのも一方であろう。既定の制度を見直しても良いのではないかと思う次第である。

■質問番号 3「景観づくり条例の色彩規制について」

施行後 10 年以上が経過し、景観条例の色彩に関する規制の効果は出ているか。条例制定当時にも一般質問し、この条例の持つ色彩基準が法的に適合しているか、していないのかの線引きの難しさを指摘し、改善をもとめました。市中で多くの新築物件や、改装工事での塗り替え工事があります。どうみても、基準に合っていないのではないかとと思われる物件も目につきます。その意味から今回の質問は、未届けの施工者の把握や完了検査は万全かなど、いわゆる行政の原理、法律が守られているのか、守らせているのか現状を質しました。

質問内容

- ・効果が出ているのか判断は難しいとのこと。
市側の言う届け出の件数が増えていたり、市民からの苦情もないなどは、効果といえるのか？疑問
- ・届け出をしない人もいる。
- ・検査チェックは提出された写真で行い、すべて現地確認をしているわけではなく、色の微妙な判断はできないと思われる。そもそも申請された数値と現状の色の判断は主観的なのだ。
- ・業者によってはごまかして数値を記入するケースもあり、現実の施工との差を見定められていないのが現状である。

<私はこう考える>

基準数値を緩和することが必要であると思う。いわゆる奇抜な色（彩度の高い原色など）のみを規制するなど方法はある。現に県条例は周囲との調和をうたっているに過ぎない。県よりもさらに厳しく市条例を設定する意味がない。加えて効果が見えないことも問題である。見直しを求めたい。

6 月議会以降現在までの活動内容

- 6 月 22 日 6 月議会閉会・議会運営委員会
- 23 日 ほっとステイ치의受け入れ
- 25 日 ~27 日伊勢志摩へ旅行
- 29 日 茅野倫理法人会モーニングセミナー
- 7 月 3 日 市総合体育大会
- 4 日 諏訪南行政事務組合臨時会
- 5 日 ほっとステイ치의受け入れ
- 6 日 茅野倫理法人会モーニングセミナー
- 7 日 美サイクル茅野ごみ減量部会

- 8 日 学びカフェ勉強会
- 9 日 美サイクル茅野外来生物駆除草刈り
- 11 日 スワ湖浄化対策協議会諏訪市役所
- 12 日 議会活性化委員会
- 13 日 全員協議会 福祉教育委員会協議会
- 14 日 美サイクル役員会
- 市消防団消友会
- 21 日 交通議連懇談会・懇親会
- 22 日 広報部会
- 24 日 区草刈り出払い・小宮御柱伐採作業
- 31 日 ソフトテニス県大町大会見学応援
- 8 月 4 日 福祉教育委員会協議会
- 交通議連福祉部会市懇談
- 6 日 市平和記念式
- 8 日 学びカフェ勉強会
- 9 日 議会全員協議会
- 17 日 定例会告示・一般質問受け付け開始
- 19 日 永明小中学校工事視察欠
- 20 日 市戦没者合同追悼式
- 湖東地区戦没者追悼慰霊法要
- 24 日 一般質問行政側聞き取り作業
- 25 日 議会運営委員会
- 26 日 美サイクル茅野ごみ減量部会
- 28 日 コロナワクチン 4 回目接種
- 区草刈り出払い
- 29 日 9 月定例会開会・広報部会
- 30 日 学びカフェ勉強会
- 美サイクル茅野役員会
- 31 日 ~1 日長男第二子出産孫子守長野
- 9 月 3 日 東部中学校テニス部コーチ開始
- 5 日 議案質疑・全員協議会
- 7 日 一般質問①日目
- 8 日 一般質問②日目
- 9 日 一般質問③日目・予算決算委員会
- 広報部会
- 12 日 がん経過検診
- 13 日 予算決算委員会（決算）
- 14 日 予算決算委員会（決算）
- 15 日 ほっとステイちの受け入れ
- 16 日 福祉教育委員会
- 17 日 区御柱小宮祭準備
- 18 日 区御柱小宮祭
- 20 日 美サイクルごみ減量部会
- 22 日 議会運営委員会
- 9 月議会閉会
- 学びカフェ勉強会反省会
- 24 日 小津映画祭
- 25 日 ライオンズクラブ親睦会
- 29 日 諏訪南行政事務組合協議会
- 10 月 1 日 美サイクル CW 清掃
- 2 日 ソフトテニス市選手権大会
- 3 日 全員協議会
- 4 日 地域共生会議学習会

■野沢明夫事務所 (株) 野沢内

〒391-0301 長野県茅野市北山北大塩道 6891
TEL : 0266-77-2058 FAX : 77-2052
携帯 : 090-9667-1396
Facebook 見てください
E-mail akky4241@po30.lcv.ne.jp